

鳥羽大庄屋かどやが開館します

(旧広野家住宅)

平成22年度から24年度にかけて修理を行ってきた旧広野家住宅が
5月1日(水)から正式に「鳥羽大庄屋かどや」として開館します。
生まれ変わった建物と施設の内容について紹介します。

教育委員会生涯学習課

☎ 25 1268



「かどや」について

「かどや」は平成16年4月27日に廣野道夫氏より市に寄贈され、平成18年3月2日に「旧広野家住宅（角屋）」として、主屋、内蔵、土蔵の3棟が国登録有形文化財に登録されました。広野家は、かどや角屋と呼ばれる鳥羽随一の財産家で、江戸時代は庄屋の中でも代表格である大庄屋をつとめるなど、まさに鳥羽を代表する旧家でした。

建物の傷みが進行していたため、平成22年度から24年度にかけて国の補助金などを活用して修理工事が行われ、明治時代の古写真の姿に復元されました。



修理前の土蔵と解体された長屋



修理前の2階



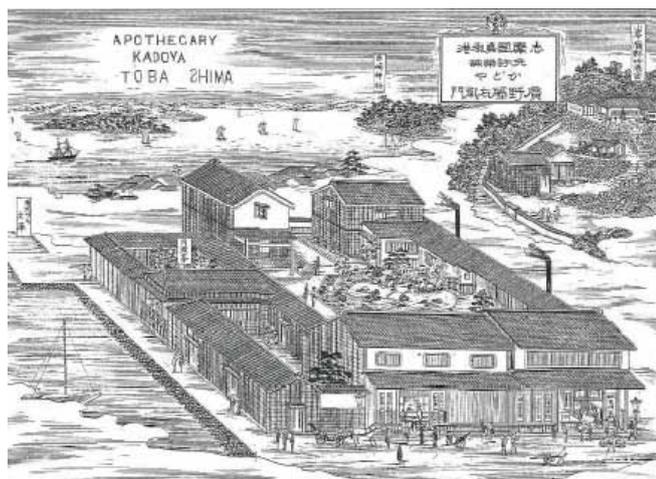
修理後の土蔵と新設した公衆トイレ



修理後の2階

「鳥羽大庄屋かどや」とは

観光客などにとって、この建物かどやのような性格のものか分かりにくいのではないかとということで、江戸時代末期の嘉永3（1850）年の記録で広野家が庄屋をまとめる大庄屋を務めていたことと、地元では「かどや」と呼ばれていたことから「鳥羽大庄屋かどや」となりました。



江戸時代の頃のかどやの全景

施設の内容について



「鳥羽大庄屋かどや」は観光客と地域住民との交流のための施設です。広野家の資料を題材に明治から大正にかけての鳥羽の歴史を紹介する部分と会議室、休憩室などの交流スペースがあります。内部（主屋）は自由にご覧いただけますので、ぜひ「来場ください」。

■開館時間

午前10時～午後4時（入館は午後3時45分まで）

■休館日

火曜日（祝日の場合は開館）
年末年始（12月29日～1月3日）

■問合せ先

かどや事務所内 ☎08000
電子メール ✉kadoya@amigo.ne.jp

かどや保存会ホームページ
<http://www.hironotei.jp/>

※駐車場が非常に少ないため、公共交通機関をご利用ください。

